

# なんさい

2025  
2  
No.345



—— “地域” に寄り添い “未来” に繋ごう ——



## 特集 組合員との対話集会



JA南彩

検索

URL:<https://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで  
広報誌「なんさい」が  
見られます。



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

2025  
2  
vol.345

CONTENTS

表紙の紹介……………	2	ドローン・無人ヘリコプターによる	
カメラニュース……………	3	イネカメムシ防除のご案内……………	8・9
特集 組合員との対話集会……………	4・5	営農情報……………	10・11
みんなの広場……………	6	生活情報……………	12・13
組合員の皆さんへお知らせ……………	7	お知らせ……………	14・15・16

テーマは「日常の出来事」

川柳

作品募集中!  
締切迫る!!



応募作品数の制限はございません。何点でも応募は可能です。

**募集期間** 令和6年3月1日～令和7年2月28日  
**応募方法** ハガキに①作品※応募者本人が作成した未発表のオリジナル作品に限らせていただきます ②お名前（フリガナ）③ペンネーム ④年齢 ⑤郵便番号 ⑥住所 ①～⑥必要事項を明記し、応募先住所までお送りください  
**応募先** 〒344-0064 春日部市南2丁目4番30号 J A南彩 企画管理部ふれあい広報課 川柳 係まで  
 応募作品や受賞コメント等、本コンクールにかかる著作権・使用权等の全ての権利は南彩農業協同組合に帰属します。

**応募作品について**  
 広報誌「なんさい」（令和7年4月）及び公式HP、公式SNSにて掲載させていただきます。

**年間大賞**  
 期間中に応募いただいた作品から年間で優秀賞を決定し、入賞者には記念品を贈呈いたします。  
 ※年間大賞は令和7年発行の広報誌「なんさい」及び公式HP、公式SNSにて発表いたします。  
 ※掲載及び年間大賞はJ A南彩内部で審査いたします。



## 毎年大盛況！3JA合同婚活イベント

12月14日、川越市の結婚式場ラ・ボア・ラクテで、JAいるま野、JAさいたまとの合同によるJA結婚相談会員を中心とした男性28名、女性23名が参加し、Xmasふれあいパーティーが開催されました。

チーム戦の似顔絵伝言ゲームや3JAのご当地クイズで和んだ後、1対1の自己紹介タイム、ビュッフェを楽しみながら親睦を深め、6組のカップルが誕生しました。

参加者は「はじめは緊張しましたが充実した時間を過ごせた」「たくさんの人と出会えました」と話していました。



会話を楽しみ親睦を深めた参加者たち

## 生徒が作る 地元産米粉を使用した食品試食会

12月24日、県立杉戸農業高校で第2回地域農業意見交換会が開催され、同校食品流通科の生徒やJA南彩の青年部・女性部など31人が参加しました。今回のテーマは地域農業の振興と地元産米のPRで、生徒たちは米粉を使ったマドレーヌ、アイスクリーム、餃子の皮を試作し、参加者に試食してもらいました。試食後、農業や新商品の提案について活発な意見交換が行われました。生徒たちは「米粉を使った商品で米の消費拡大と地域農業の課題解決に貢献したい」と話しました。



意見を交わす生徒と女性部

## 歌に笑いに健康セミナー “年金受給者の集い 原田悠里 歌謡ショー”

1月15日と16日の2日間、むさしの村(加須市)で、457人が参加し、JA南彩年金受給者の集い“原田悠里 歌謡ショー”が開催されました。

今年は一味違い、最初に『ごぼう先生の健康セミナー』で楽しく体を動かしました。その後、諏訪しおりさんの歌謡ショーや、あっち幾三さんのものまねショー、原田悠里さんの歌謡ショーが行われ、参加者の笑い声や出演者の力強い歌声が、むさしの村に響き渡りました。

参加者は「普段は家にこもってしまうことが多いので、健康セミナーで体を動かせてよかった」「歌謡ショーは面白くて来てよかった」と話していました。



今年は健康セミナーも開催しました

### 菖蒲支部

### 女性部



12月19日、菖蒲南支店で、20名が参加し、アートフラワー教室を開催しました。

正月用のしめ縄飾りを学び、自分だけのアート作品を作り上げるなど、楽しい体験が出来ました。

自己改革の進捗をご報告するため、昨年11月に各地区で「対話集会」を開催し、多くのご意見やご質問をいただきました。数回にわたりQ&A形式でお伝えさせていただきます。今回は「営農部門」についてのご意見やご質問を掲載しております。

自己改革については、組合員皆さまの評価を踏まえながら、必要な見直しを行ってまいります。

## 【営農部門】

**Q1** 農業者の所得増大とは具体的な目標はありますか。

**A1** 3つの重点目標を掲げており①業務用米取組拡大、②農業用ドローンによる労働力支援、③銘柄集約肥料等の取組拡大に取組んでおります。具体的な目標については、総代会資料やJA南彩ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。

**Q2** 岩槻地区のコシヒカリの集荷率はどのくらい落ちているのでしょうか。また、米価については、途中で概算金を引き上げたことは評価できますが、その対応が遅れたのはなぜでしょうか。

**A2** 11月7日現在、昨年同日の集荷率は69%となっております。米価については、当然関係者間で協議を行いました。しかし、近年にはない価格推移が続き、予想以上の高値が継続しているため、逆ザヤが生じる懸念もあり、思い切った価格設定に踏み切ることができませんでした。

**Q3** 高齢化が進んでいる中で、米の出荷規格を30kgから20kgへ軽くすることは、できないでしょうか。

**A3** 現在、玄米の流通は主にフレコン袋や30kgの紙袋が使用されております。20kg袋での集荷については、流通業者や精米業者など関係者の理解を得ることや、コスト面での増加が予想されるため、現時点では規格変更は予定しておりません。何卒、ご理解いただきたいと思います。

**Q4** 米の検査方法や買取価格が業者と差がありすぎ、米粉用・飼料用米についても業者の買取り価格の方が高く感じます。出荷契約者にプラスになるような補填策はありますか。

**A4** JAでは米の検査について適正に行っております。米粉用米などの新規需要米契約者に対して補填策はありませんが、令和6年産米については、作況調整による主食用米への転換を進め、出来るだけ生産者の手取りを増やせるように取組んでおります。

**Q5** 業者は飼料用米とくず米を混ぜてもいいのに、なぜJAはだめなのでしょう。

**A5** 飼料用米の取り扱いには、契約形態による違いがあります。飼料用米には「篩上のみを出荷する一括管理契約」と、「篩上と篩下(くず米)を全量出荷する区分管理契約」の2種類の契約形態があります。このため、

篩下(くず米)の取り扱いについては、契約内容に基づいて対応が異なります。

**Q6** 今年は米の価格が上昇しましたが、今後の展望についてお聞かせいただけますか。

**A6** 短期的には価格の上昇が続く可能性がある一方で、長期的には安定を目指す政策や市場の調整によって、価格が落ち着く可能性もあります。しかし、気候変動や世界情勢など不確定要素も多いため、価格の予測は難しい状況です。

**Q7** 米の減収にはカメムシ被害だけでなく、高温障害の影響も考えられます。高温障害に対する対策について、どのような取組みが行われているのでしょうか。

**A7** 埼玉県では高温障害に強い新たな品種を開発していますが、生産現場に出るにはまだ数年掛かると言われています。

**Q8** カメムシ対策にドローンによる防除は効果があるのでしょうか。

**A8** ドローンを活用した力メムシ対策には効果があるとの報告があります。県による調査でも、その効果が確認されています。

**Q9** カメムシ対策において、ドローンを自分の圃場だけでなく地域全体に活用することで、より効果的な対策が期待できますが、ドローンの使用範囲をさらに広げることが可能でしょうか。また、カメムシ対策に必要な農薬の確保はできているのでしょうか。

**A9** ご指摘にあるように、カメムシ対策において、ドローンの活用は地域全体で行うことが効果的です。そのため、提携業者の皆さまに協力いただき、活用範囲をさらに広げる予定です。なお、カメムシ対策に必要な農薬については、確保しておりますので、ご安心ください。

**Q10** カメムシなどの問題が発生した場合、迅速に情報を共有していただけると助かります。対応が遅れると被害が大きくなりますので、特に小規模な農家にも情報が確実に届くよう、迅速な対応をお願いしたいです。

**A10** カメムシなどの害虫に関する情報については、広報誌を通じて発信しています。また、TAC巡回時にも最新情報を提供し、農家の皆さまに情報が行き届くよう、引き続き努めてまいります。

**Q11** ドローンはJA南彩からレンタルできるのでしょ

# J A南彩 組合員との対話集会

— 自己改革の実践に向けた組合員との対話集会 —

うか。また、昨年に比べてドローン散布面積が3倍以上増加しているため、ドローン本体の増設も検討すべきではないでしょうか。

**A11** 当組合では現在、ドローンを2台所有しています。状況です。レンタルができません。皆さまがドローンを購入しやすくなるよう、行政に対して支援をお願いしています。また、ドローンの台数を増設することについても検討していますが、現状ではオペレーターの数が限られているため、対応可能な範囲に制約があることをご理解ください。

**Q12** 一部の地域にドローンの空中散布の話が届いていないのはなぜですか。

**A12** 今年度は予想以上にカメムシ対策による防除予約が多数寄せられたため、全ての地域に対応することができませんでした。ご了承いただきませうようお願い申し上げます。

**Q13** ドローンによる作業は、10アールから依頼することが可能ですでしょうか。

**A13** 可能です。

**Q14** 青パイイヤは一般的にどのような食べられている

のでしょうか？

**A14** 青パイイヤは、サラダや炒め物、さらにはスープなど、さまざまな料理に使われています。当組合では、ホームページや広報誌を通じて、その魅力をお伝えしております。

**Q15** 青パイイヤの栽培は難易度が高く、手間もかかります。また、販売価格が低いため、価格の向上について検討していただきたいと思っています。

**A15** 近年、青パイイヤの産地が増加しており、市場価格が低迷しています。そのため、JA南彩では青パイイヤの販促イベントやSNSを活用した宣伝活動を行い、今後も生産者の手取り向



上を目指して取組んでまいります。

**Q16** 「なんさいふあー夢」の圃場は草だらけで管理ができていない状況です。無理に作付けせず管理だけでもいいのではないのでしょうか。

**A16** 圃場管理については、今後十分に検討を重ねてまいります。

**Q17** 「なんさいふあー夢」の南部地区への対応について、進捗状況を教えてください。

**A17** 岩槻・春日部・蓮田・宮代地区で農地相談アンケートを実施しました。その後、10月には「規模を縮小したい、農地の全部又は一部を貸したい」と回答された方に対して再調査を行っております。この結果をもとに現在検討をしております。

**Q18** 耕作放棄地が年々増加し、雑草対策が十分に進んでいない現状があります。これは行政の対応が求められる課題ではありますが、JAとしても今後、法律家への働きかけなどを検討していただけるようお願いしたいと考えています。特に、地権者が地域の住民でない場合も多く、非常に困っています。

**A18** 耕作放棄地は、行政や農業委員会が地権者（管理

者）に指導を促しています。JAとしては、地権者（管理者）から依頼があれば「なんさいふあー夢」で草刈りなどを請け負います。

**Q19** 梨農家の減少に伴い、梨に代わる農産物の選択肢はあるのでしょうか。また、JAがその圃場を借りて梨の生産を再開することはできないのでしょうか。

**A19** 梨栽培塾を開いて後継者の育成をしておりますが、それ以上に減っています。梨をやめた後の圃場については、有効活用など市と協議しています。

**Q20** 現在、市場における野菜の単価が低迷しており、生産者にとって非常に厳しい状況が続いています。このような中で、生産者が希望する価格で野菜を販売できるような仕組みを作っていただきたいです。

**A20** 市場における野菜の単価が低迷しており、生産者にとって非常に厳しい状況が続いています。このような中で、私たちは今後も直接販売の取組みを強化し、生産価格の上昇分を適切に転嫁できるよう努力してまいります。

※類似の質問やご意見につきましては、一部要約させていただきます。

# 彩農あい!



## みんなの広場

おざわ 小澤 はつ江さん

(蓮田市笹山)

実家が農家で幼い頃から農作業を手伝っていた小澤さんは、嫁ぎ先も農家だったことから就農しました。

現在は、160aの田んぼで特別栽培米\*を作り、55aの畑では春菊やほうれん草など季節の野菜を栽培しています。黒浜野菜共販連絡協議会に加入して40年、一年を通じて季節の野菜を栽培し、収穫した野菜は共販組合や地元のスーパー、蓮田のサービスエリアで販売しています。

野菜を栽培する上でのこだわりは、もみ殻堆肥やぼかし肥を作り、作物にあった施肥を行っており、おいしい野菜を作るために生産者同士の情報交換も欠かせないそうです。週末には息子夫婦も農作業を手伝い、インターネットを活用して情報を調べながら親子で一緒に学び合い、栽培技術を高めています。

そんな小澤さんは「おいしいお米、野菜を作って皆さんに喜んでもらえるよう親子4人で頑張っていきたいです」と笑顔で話してくださいました。

(小林通信員)

※特別栽培米とは……

生産する都道府県や地域で決められた基準で栽培されているお米



## 組合員の皆さまへ

J A南彩では「青パイヤ」を新たな農産物として地域特産農産物の創出、遊休農地の活用をはかり、農業者の所得向上と農業生産の拡大を目的に取組みを開始して令和7年産で9年目となります。

### 青パイヤを栽培してみませんか?

青パイヤの栽培にあたり、苗木のご注文をお受けしております。

概算価格 1鉢 650円

申込期間 令和7年2月20日(木)まで

納期 5月上中旬

苗木をご希望される方は、各支店・各営農経済センターまでお申込をお願いいたします。



## 組合員の皆さんへお知らせ



# イネカメムシを 防除しましょう!!



イネカメムシの生育過程

イネカメムシの発生が近年、拡大傾向にあります。

発生量が多く、適期の防除が実施されていない場合は、**大幅な減収となる可能性**があります。

**不稔**および**斑点米**を防ぐためには、**出穂期～穂揃期**と、その**7～10日後の2回**、**薬剤散布**が有効です。

適期防除を実施しましょう。

### 1回目防除 不稔の防止・低減

出穂期～穂揃期に必ず薬剤散布を行う。  
粒剤では処理を数日早める。



株内の莖のうち約半数～8割程度が出穂した頃

### 2回目防除 斑点米の防止・低減

穂揃期の7～10日後に薬剤散布を行う。  
粒剤では処理を数日早める。



穂が上部から傾き、籾が厚くなり始めた頃

田植時期	品 種	1 回目防除	2 回目防除
4月下旬～5月上旬	彩のきずな、コシヒカリ	7月中旬～下旬	8月上旬～中旬
	彩のかがやき	8月上旬	8月中旬～下旬
5月中下旬	彩のきずな、コシヒカリ	7月下旬～8月上旬	8月中旬～下旬
	彩のかがやき	8月上旬～中旬	8月中旬～下旬
6月上旬	彩のきずな、コシヒカリ	8月上旬	8月中旬～下旬
	彩のかがやき	8月中旬	8月下旬～9月上旬

※防除薬剤については、お近くの営農経済センターへご相談ください。

## 「農地を使わせて欲しい」 という業者にご注意ください！

業者等から農地以外の用途として農地を使わせて欲しいと頼まれ、  
了承した後に大量の土砂を堆積されてしまうという事例が発生しています。

業者はもちろん  
土地所有者も  
責任を問われます

農地法違反は  
3年以下の懲役又は300万円  
以下の罰金を課されます

放置すると周辺の農地にも  
被害を与える恐れがあります

一度堆積されたら  
復元は困難です

### 狙われるのはこんな農地！

- ☑ 長年使われていない農地
- ☑ 草が生い茂り、手入れがされていない農地
- ☑ すでに土砂が積まれ山になっている農地

### 被害にあわないために**自衛が重要！**

- 契約書等に簡単に署名せず、はっきり断ることが大事です。
- 「耕作していない農地だから大丈夫」と簡単に考えてしまうと、後々取り返しのつかないことになってしまいます。

不審に思った方は、各地区の農業委員までご相談ください。

## ～「個別圃場防除」の実施について～ 申込期間 4月末まで

広域防除（面）による散布がカメムシ防除には最も効果が期待できますが、品種や田植え時期の違いから、散布日の統一が難しいことが予想されます。このことから個別圃場防除の受付を行います。多くの圃場の散布を可能にするため、受付には条件がありますので、ご確認の上、お申し込みください。

### ～「個別圃場防除」での申し込みの流れ～

- ①申込書に記入をお願いします（圃場の地番ごとにご記入いただきます。地番はすべての筆をご記入ください）
- ②散布希望時期をお選びください。  
※1. 希望時期は散布の1か月前まで変更可能です。  
※2. 希望時期内に散布を行います。日にち指定はできません。
- ③申込書を基に地図の作成を行います（修正、確認を繰り返し、地図を完成させます）
- ④散布日は決まり次第ご連絡いたします。  
※天候不順等により散布日に作業できない場合、翌日以降の対応となります。
- ⑤事前に近隣住民等への周知をお願いします。散布日当日の立ち合いは原則不要です。

※散布作業はJA南彩及びJAが委託した民間提携業者が行います。

※個別圃場は作業面積に限度があるため、最大受付面積に達した場合は受付終了いたしますのでご了承ください。

令和7年4月1日以降の作業に適用

作業料金「個別圃場」	
面積	料金10aあたり（税込）
1haまで	2,600円
3haまで	2,500円
20haまで	2,400円
20ha以上	2,200円

※農薬代別途（原則、防除ご依頼分の農薬につきましては、JAにてご用意いたします）

### 作業を受付できない圃場があります「広域防除（面）・個別圃場防除共通」

- ①住宅が隣接している場合など、地域住民へ影響をおよぼす恐れがある場合。
- ②畑等に隣接しており、作物に影響を及ぼす恐れがある場合。
- ③10a未満の狭小圃場。
- ④法令等で飛行禁止となっているエリア。
- ⑤その他、作業に支障をきたす恐れがある場合。

個人で散布可能な粒剤や、豆つぶ剤も営農経済センターにて販売していますのでお問合せください。  
カメムシ防除を行い南彩地区の米の品質向上を実現させましょう！

#### [お問合せ先]

南部営農経済センター TEL 048-798-0072 中部営農経済センター TEL 048-768-5556  
北部営農経済センター TEL 0480-85-7334 営農部営農支援課 TEL 048-720-8092

# ドローン・無人ヘリコプターによる イネカメムシ防除のご案内

営農部営農支援課

## ～「広域防除（面）」の実施について～ 申込期間 5月末まで

イネカメムシは行動範囲が広く、農薬散布後、薬剤の効力が切れると散布をしていない圃場から再度侵入し被害をもたらします。防除効果をより発揮させるには、1圃場単独で散布するよりも、圃場をまとめて「面」を作り広域的な一斉防除を実施することが効果的です。また、2回散布することでより効果が高まります。

この機会に地域での「広域防除（面）」について、ご検討ください。

## ～「広域防除（面）」での申し込みの流れ～

- ①広域防除地域（面）（5ha以上）でお申し込みください。個人、団体どちらでも可能です。
- ②申込書に記入をお願いします（圃場の地番ごとにご記入いただきます。地番はすべての筆をご記入ください）
- ③申込書を基に地図の作成を行います（修正、確認を繰り返し、地図を完成させます）  
※地図で確認し、まとまっていない圃場については、個別圃場料金となります。
- ④散布日を決めます（広域防除散布エリア1か所につき、設定できるのは1日です。出穂期に大きなばらつきがあると、防除効果が低下するので、植える品種、時期について地域で検討をお願いします。2回目の散布も可能ですのでご検討ください）  
※天候不順等により散布日に作業できない場合、翌日以降の対応となります。
- ⑤事前に近隣住民等への周知をお願いします。散布日当日の立ち合いは原則不要です。

### ※広域防除地域（面）の考え方

1. 申込書を基に地図を作成し、ドローン、無人ヘリが、離発着拠点を大きく移動することなく散布可能とJAで確認できたまとまったエリアです。広域防除エリアの中に、一部散布しない圃場があっても受付可能です。
2. 広域防除エリアから外れている圃場が一部ある場合は、その圃場を個別圃場料金として受付します。

令和7年4月1日以降の作業に適用

作業料金「広域防除（面）」	
面積	料金10aあたり（税込）
5ha以上20haまで	2,000円
20ha以上	1,900円

※農薬代別途（原則、防除ご依頼分の農薬につきましては、JAにてご用意いたします）

栽培している品種との交配親和性を考慮する必要はあるものの、現状としては理にかなっているとと言えます。

「豊水」は新梢<sup>しんしょう</sup>のえき花芽の着生も良いことから、せん定枝の切り枝を利用して「豊水」より開花の遅い「幸水」の受粉用に利用することもできます。開花の遅い「幸水」については、必要としない花蕾を積極的に摘み取り、この花の花粉を確保して冷凍し、来年度用に貯蔵する方法が良いと思われます。

「豊水」のせん定枝の利用については、栽培技術が高く、研究心が旺盛な管内の生産者が実践されておられましたので、その情報について紹介させていただきます。

せん定時に切り落として確保した1 m前後の発育枝を、春のお彼岸に大きなポリ容器に水挿し、日当たりの良い屋内で経過させました。その結果、露地の「豊水」の花より数日早く咲き出し、花蕾を採取するのに適した開花状況となりました（写真4）。

適期となった花蕾をそれぞれの枝から手でしごき落とした花蕾の重さは2.8kgでした。ちなみに、花蕾をしごき取った後の枝の本数をかぞえたところ406本ありました。

この摘み取った花蕾を採薬機にかけて、花弁やがくと薬を分離させ、3 mm目ほどのふるいに2度通して得られた量は350mlで115 gでした。

しかし、この状態ですと花糸<sup>かし</sup>などの夾雑物<sup>きょうざつぶつ</sup>が含まれていることから、さらに薬精選機<sup>やくせいせんき</sup>にかけ、薬だけにします（写真5）。

その結果、採取できた薬は200mlで（写真6）80 gとなりました。

得られた80 gの薬からは、これまでの経験から、開薬後16 gほどの粗花粉となり、4 gほどの花粉が確保できるものと思われます。



写真4 摘み取り適期となった花蕾



写真5 薬精選機にかけた薬



写真6 得られた薬

\*管内で栽培されている主な品種で「幸水」と「王秋」、「豊水」と「彩玉」、「あきづき」と「秋麗<sup>しゅうれい</sup>」と「甘太」、「新興」と「南水」と「新星」は相互に不親和の関係にあります。



## 梨の栽培管理 受粉用花粉の確保

昨年の梨の生産においては、中国での火傷病発生の関係から、花粉の輸入が中止され、また、以前に輸入花粉を購入し貯蔵しておいた花粉も使用できなくなりました。

このことから、輸入花粉を利用していただいていた生産者の皆さまにおかれましては、受粉時期までにいろいろな方法で花粉を確保せざるを得なくなりました。

花粉を確保するための品種としては、多くの品種に交配が可能で、開花期が早く、花芽の着生の良いものが利用されますが、花粉の量を効率良く確保するためには、花そう内の花数の多さ、また、一輪の中にある葯やくの数や大きさも関係してきます。

葯の数は品種によって異なりますし、葯から花粉が出るタイミングも違います。

管内の主力品種である「幸水」や「豊水」また、「彩玉」などの交配用花粉として利用されている主な品種として「新興」や「松島」があります。

「新興」や「松島」は開花期が早く花粉量も多く、主要な品種と交配親和性が良いことから重宝されています。しかし、「新興」は他の品種とくらべると花蕾からいの動きに対し葯から花粉の出るのが早いことから、花粉を効率良く集めるためには、どの状態の花蕾を摘むのが良いのかを見極めることが肝要となります。

写真1～3をご覧ください。「幸水」「豊水」「新興」の何れも開花直後の花の状況です。「幸水」「豊水」は花弁が水平に開いた花でも葯から花粉は出ていません。

しかし、「新興」の同じような開き具合の花では、ほとんどの葯から花粉が出ています。したがって、「新興」から効率良く花粉を集めるタイミングとしては、花が開いてからでは遅いということになります。

さらに良く見ていただきたいのですが、「幸水」「豊水」は葯が多く大きいことから、多くの花粉を確保することができます。このことから、「豊水」や「幸水」の花粉を確保することは、



写真1 「幸水」



写真2 「豊水」



写真3 「新興」

## 稲苗には「こめパワーマット」がオススメ

白岡地区 (中部エリア) 担当の相澤です。今回は水稻の苗作り軽量化資材「こめパワーマット」についてお話しします。

水稻栽培は重量のある育苗箱を並べる作業と圃場へ運ぶ作業が大変重労働で、肩や腰に負担がかかります。こめパワーマットを使用することで育苗箱を軽量化し、身体への負担軽減や作業も省力化することができます。

### ■こめパワーマットを使用するメリット

- ①土苗に比べ、2kg程度軽くなります (土苗6kg➡マット苗4kg)
  - ②土苗は日に2回かん水することがありますが、マット苗は午前中1回のみと回数を減らすことができます。素材は多孔質で保水性が高く、マットそのものが貯水タンクの役割を果たしています。そのため、かん水頻度を減らすことができ、植物の根に水分と酸素を同時に供給することができます。
  - ③稲を丈夫にする成分であるケイ酸とカルシウムにより根張りが良くなり、田植え時には土苗より活着が良く植え痛みが少ない丈夫な苗になります。
  - ④苗箱に付着する土が少ないため、苗箱を洗浄する作業が簡単なので楽になります。
- ※その他に田植え機の爪の摩耗軽減になる、密苗でも使用できるなどメリットは多くあります。

### ■こめパワーマット使用上の注意点やデメリット

- ①水を大量に含むことができるため初期かん水は多めの2Lが必要となります。かん水量が不足すると出芽ムラ、生育ムラの原因になります (土苗1L➡マット苗2L)
- ②培土と異なり種がマットに潜らないように、覆土はやや多めの1.4kg (土苗1.2kg➡マット苗1.4kg)
- ③通常植えでも可能ですが、マットが軽いので浮苗になることがあるので、その場合は苗にたっぷりかん水し、若干深植えにするか田植え時には田の水位を浅くします。
- ④土苗に比べマット苗は苗箱1枚当たりのコストが約50円と価格が高いです。

※メリットとデメリット、注意点はありますが、総合的に満足し使用者が増えています。



こめパワーマット



こめパワーマットを使用した稲苗の根張り



好評につき  
今年も開催

埼玉県内のいちご産地から多数出店!

# 埼玉いちご祭



なんさい  
小町

2/23(日・祝)  
参加

### 開催期間

2/23 (日・祝)  
2/24 (月・休)  
各日程ともに  
午前10時～午後3時  
開催セレモニー  
23日 午前10時～

### 会場

さいたま新都心公園  
JRさいたま新都心駅  
徒歩約7分  
(JR東京駅から約35分)  
埼玉県さいたま市大宮区  
北袋町1丁目190-24



JA南彩は2/23(日・祝)のみ出店します。

埼玉いちご祭のイベント概要

- 🍓 埼玉県内各地の生産者によるオリジナル品種「あまりん」をはじめとした埼玉県産いちごの販売
- 🍓 埼玉県産いちごを使ったスイーツの販売
- 🎪 各種ステージイベントの実施

混雑が予想されますので  
公共の交通機関をご利用  
ください

# JA共済からのご案内



＼最近いかがお過ごしですか？／

## お元気ですか キャンペーン

JA共済に、みなさまの近況をお教えてください!! アンケートにお答えいただくと、抽選で合計**600名様**に、**豪華賞品**が当たります!  
回答はこちらから▶



入院日数は短期化する一方で、通院・在宅医療は増加傾向…。

## 入院費以外に発生する費用への備えは足りていますか?

例 骨折(上腕骨)で14日間入院した場合の自己負担額 [☑70歳未満 ☑年収約770~約1,160万円]



さらに

制度改正のたびに  
**自己負担額**は増加

\*厚生労働省「令和2年度国民医療費の概況」をもとにJA共済連作成

国民1人あたりの  
年間医療費[自己負担額]

48,580円

平成14年度

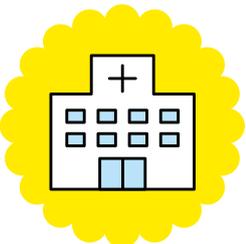
18年間で

約**2倍**

102,180円

令和2年度

入院だけでなく退院後の通院も見据えた備えを…



## 医療共済 メディフル



日帰り入院\*からまとまった**一時金が受け取れます。**

入院費用への備えはもちろん、その前後の  
**通院・在宅医療などにも活用できます。**

他にも医療共済メディフルなら

**自由に設計できる!**

一生涯保障や先進医療保障など、ライフプランに合わせて自由に設計できます。

**健康祝金が受け取れる!**

健康を維持した場合に健康祝金が受け取れます。

\*健康祝金支払特別を付加した場合で、契約日以降3年ごと(共済期間が10年更新の場合は5年ごと)に治療共済金が支払われた入院をしなかった場合

お気軽に  
ご相談  
ください!

※日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無などにより判断されます。

# 相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

## 営農相談

毎月直売所で病害虫防除、雑草防除の営農相談コーナーを設けています。

3月12日(水)

岩槻農産物直売所  
(あさつゆの里)  
9:30~11:00  
048-798-8311

3月19日(水)

久喜農産物直売所  
(久喜キラリ直売館)  
9:30~11:00  
0480-25-1183

3月26日(水)

菖蒲グリーンセンター  
9:30~11:00  
0480-85-4444

## 税務相談会

税務相談会は事前予約制となっておりますので、それぞれの開催日**1週間前**までにお電話でのご予約をお願いいたします（ご予約いただけない場合は受付できません）。ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。

3月6日(木)	3月6日(木)	3月25日(火)	3月5日(水)	3月25日(火)	3月25日(火)	3月5日(水)
岩槻城南支店	春日部支店	蓮田支店	宮代支店	白岡大山支店	久喜江面支店	菖蒲南支店
9:30~12:00	10:00~15:00	9:30~12:00	9:30~12:00	13:30~15:30	9:30~12:00	13:30~15:30
048-798-3345	048-736-5501	048-768-2190	0480-32-0102	0480-92-2315	0480-21-1101	0480-85-1022

※都合により時間が変更になる場合があります。

1日バイトアプリ デイワーク  
**daywork**

JA南彩管内の  
**生産者の皆さま!**  
アプリで働き手を探してみませんか?!

**求職希望の皆さま!**  
アプリでお仕事を探してみませんか?!

利用には簡単な登録手続き（無料）が必要です。  
下記の利用方法（ダウンロード）をご確認ください。

利用方法

### ダウンロード方法

App StoreまたはGoogle Playにアクセスしdayworkで検索するか、カメラでQRコードを読み取り、表示されたアプリをダウンロードしてください。

iPhone/iPad



Android



※読み込みができない場合は、デイワークのホームページより、登録やログインができます。

### ログイン方法

アプリを起動したら画面下にあるマイページのボタンを押します。開いたページを下にスクロールすると生産者専用ログインフォームがあります。運営会社から渡されたアカウント情報を入力し、ログインを押すとログインできます。



南彩インフォメーション

information

お問合せ先 営農部営農支援課 ☎ 048-720-8092



# クロスワードパズル

出題 ニコリ

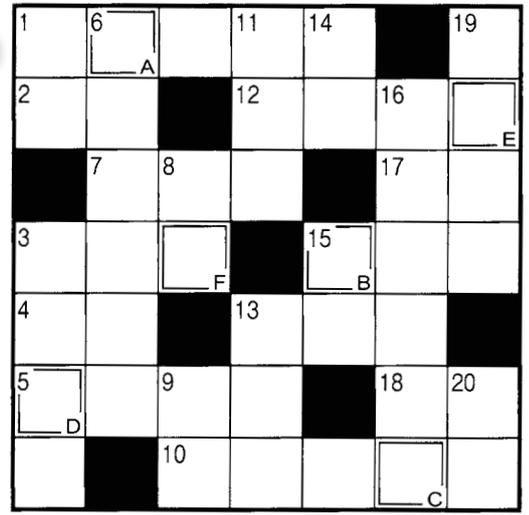
二重マスの文字を A→F の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

## タテのカギ

- 1 教育・勤労・納税は国民の三大 —— です
- 3 気仙沼の名物、サメの加工品
- 6 さいころや角砂糖はこの形
- 8 封書を数えるときに使う言葉
- 9 キラキラ光る —— 入りのセーター
- 11 風を受けて水上を進みます
- 13 地銀よりも規模が大きめ
- 14 といで炊きます
- 15 水で洗い物をするとかじかむことも
- 16 多くが九州で作られている酒
- 19 こ、これぐらい平気だい！
- 20 チョキがはさみならパーは

## ヨコのカギ

- 1 2月14日に職場などで配る人もいます
- 2 リンゴの品種。青森県北東部に同じ名前の市があります
- 3 天気が崩れて —— が強まった
- 4 寒い日にはこりやすくなる人も
- 5 節分にイワシの頭を刺して飾ります
- 7 紅茶の茶葉とお湯を入れます
- 10 熱心に後輩を指導する、 —— のよい先輩
- 12 看護師 —— ともいうナースステーション
- 13 和歌山県には奈良県と三重県に囲まれた —— があります
- 15 不利の反対語
- 17 古代インド発祥のエクササイズ
- 18 じゅうたんを敷く所



## 12月号の答え

答え セイカタイ

12月号応募総数70通

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



## 応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】2月末日

発表は4月号です。

85 〒344-0064

J A 南彩

ふれあい広報課

春日部市南

二丁目4番30号

● 郵便番号・住所  
● 氏名・年齢  
● J A 南彩と本誌への  
ご意見・ご希望・短歌・  
イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。  
※おひとり様1枚までのご応募とさせていただきます。

## 【理事会だより】

令和6年12月23日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決、承認されました。

- (1) 令和6年11月末財務状況について
- (2) 公印及び金庫管理規程の一部変更について
- (3) 信用事業方法書（為替取引）の一部変更について
- (4) 令和5年産出荷契約米の最終精算について（J A 南彩米穀共同計算委員会報告）
- (5) 理事との取引の承認について
- (6) 理事との取引の追認について



## 主要事業の概要

—— 令和6年12月末現在 ——

出資金につきましては、28億8,881万円です。

	令和6年12月末	令和6年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,080人	9,066人	14人
准組合員数	19,353人	19,044人	309人
組合員数合計	28,433人	28,110人	323人

	令和6年12月末	令和5年12月末	前年度同月対比
貯金高	2,771億8,624万円	2,795億1,063万円	99.1%
貸出金	708億6,906万円	687億5,053万円	103.0%
共済保有高	5,870億2,954万円	5,966億2,551万円	98.3%
販売高	23億4,897万円	22億9,870万円	102.1%
購買品Ⅰ供給高	19億592万円	16億4,884万円	115.5%
購買品Ⅱ供給高（各直売所）	10億1,389万円	9億2,903万円	109.1%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

## 編集後記

2月は、1年で最も寒い時期です。前号（1月号）の「いちご特集」は、いかがでしたでしょうか？ 私もさっそく、いちごを何種類か食べてみました。皆さんご存知だと思いますが、いちごはビタミンCが豊富で風邪予防、疲労回復、肌荒れ予防に効果があるそうです。ぜひ旬のいちごを食べてください。体調を崩さないようにいちごをたくさん食べて冬を乗りきりたいと思います。

編集担当 A

# 「新規ナシ栽培塾」 第16期受講生募集!

JA南彩管内の特産である梨をさらに発展させるために、新たに梨栽培を志す後継者の方を対象に、実技を中心とした講座を開設します。

講習は、栽培全般について実習を行い技術の習得を支援します。

講座開催日 ● 令和7年4月～令和8年3月 (毎月 第2週・第4週木曜日)  
(講習会は年間23回開催)

開催時間 ● 14時00分～16時00分

開催場所 ● 久喜市菖蒲町小林地区の梨園等

対象者 ● JA南彩管内に在住あるいは圃場を有し、新たに梨栽培を志す組合員家族の梨後継者または、准組合員

人員 ● 応募状況により調整させていただくことがあります。

学習内容 ● 梨栽培全般

応募締め切り日 ● 令和7年3月7日(金)

年会費 ● 2,000円

申込み方法 ● 受講希望者の氏名、住所、電話番号を記入し「新規ナシ栽培塾希望」と明記して、送付先(下記)あてに「ハガキ」又は「FAX」で、お申込み下さい。

送付先 ● 【ハガキ申込み先】〒344-0064 春日部市南2丁目4番30号  
JA南彩 営農部営農支援課「新規ナシ栽培塾」担当宛

● 【FAX申込み先】 JA南彩 営農部営農支援課  
FAX 048-720-8095

お問合せ先 ● JA南彩 営農部営農支援課 担当(杉崎) TEL 048-720-8092

## お知らせ

ご葬儀の事前相談・ご連絡は

JA葬祭総合センター

0120-145-731 (24時間・365日対応)



▲こちらの問合せフォームからメールでの相談も可能です。

番号案内サービス(104)へお問合せの際は、必ず「JA南彩の葬儀」とお伝えください。